

TOKYO PARK GARDEN AWARD @ 夢の島公園

第4回 東京パークガーデンアワード 夢の島公園

参加者募集のお知らせ

応募締切／2025年8月31日(日)

会 場／夢の島公園「グリーンパーク」内

書類審査通過者5名には
ガーデン制作費として最大180万円支給！
(約24㎡)

2022年にスタートしたガーデンコンテスト「東京パークガーデンアワード」。第4回は、夢の島公園を舞台に開催します。

コンテスト最大の特徴は、宿根草を活用した「持続可能なガーデン」をテーマにしたコンテストであること。デザインはもとより、植物や土壌に関する確かな知識やノウハウが求められる、今までのものとは一線を画すガーデンコンテストです。

審査は書類審査から始まります。審査を通過した5名の入賞者には、それぞれのスペースにガーデンを制作していただき、3回の審査を経てグランプリが決定します。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

東京都 (公財)東京都公園協会

TOKYO PARK

GARDEN AWARD

@ 夢の島公園



✦ コンテストの会場について

夢の島公園は都心から近く、東京湾に浮かぶような立地の都立公園です。

かつてのごみの埋め立て地を緑豊かな海辺の公園へと変貌させた「都市再生のモデル」となる公園でもあります。

園内にはユーカリ、デイゴ、ヤシなど熱帯・亜熱帯植物が生育し、熱帯植物館やスポーツ施設、マリーナ、広大な芝生広場を備え、訪れる人々に南国リゾートの雰囲気を感じさせてくれます。





⊕ テーマ

「海辺のサステナブルガーデン」

今回のテーマは「海辺のサステナブルガーデン」です。

東京パークガーデンアワードが実施されるエリア（熱帯植物館西側のグリーンパークの一角）は、公園のシンボル樹であるユーカリの樹林地に面しています。ユーカリの木々を背景に広がるウェーブガーデン（波をイメージしたダブルボーダーの花壇）に、海辺という環境に適した宿根草を使い、持続可能なガーデンを制作してください。



⊕ 審査基準

※各審査は別途定める規定に従い、審査委員による採点と協議により行われます。審査は次の視点から行われます。

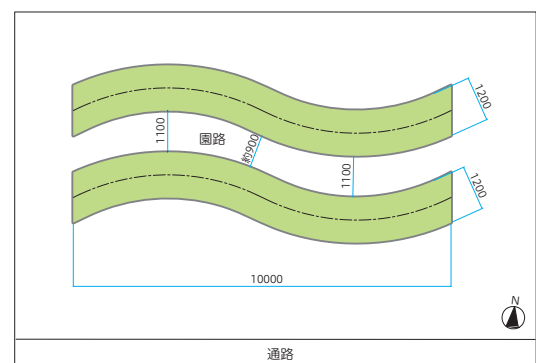
- 公園の景観と調和していること
- 公園利用者の関心を得られる工夫があること
- 公園利用者が心地よく感じられること
- 植物が会場の環境に適応していること
- 造園技術が高いこと
- 四季の変化に対応した植物（宿根草など）選びができていていること
- 「持続可能なガーデン」への配慮がなされていること
- メンテナンスがしやすいこと
- テーマに即しており、デザイナー独自の提案ができていていること
- 総合評価

✦ 申込者について

- 一般市民、企業・団体、学生など、プロ・アマ、国籍を問わず応募できます。
- グループでの応募の場合は、必ず代表デザイナー1名を決めてください。
- 応募は1名(1団体)につき1件までとします。
- 定められた期間にガーデン制作やメンテナンスを行なっていただきます。

✦ ガーデン制作について

- ガーデン制作エリアは、「グリーンパーク」内です。
 - ユーカリの樹林地を背にしたエリアです。
 - 重機の使用はできません。
 - 植物代などガーデン制作にかかった材料費について180万円(税込)を上限に支給します。
 - ガーデン制作は2025年12月15日(月)～12月19日(金)の5日間の中で行っていただきます。
- 以降、メンテナンスを行う中で補植も可能です。



※A～E は同じ形状です。
※上記は計画図のため、
造成後に誤差が発生する
場合があります。

エリア区分

	コンテストガーデン	A
	コンテストガーデン	B
	コンテストガーデン	C
	コンテストガーデン	D
	コンテストガーデン	E

- A～Eの5つのコンテストガーデンがあります。どのガーデンを制作いただくかは、抽選によって決定します。(約24㎡)



+ デザイン・植物について

- コンテストのテーマは「海辺のサステナブルガーデン」です。テーマを踏まえ、宿根草をメインとしたガーデンを制作してください。
- ロングライフ・ローメンテナンスで、コンテスト終了後も持続可能な花壇を制作してください。
- 書類審査では、コンテストガーデンの平面設計図とデザイン画を提出してください。
- 国内市場で流通している植物のみ使用可能です。（採取した植物は使用できません。）
- 公園内で爆発的に繁殖するおそれがある植物は使用できません。
- 主たる植物は宿根草を使用してください。容易に制御が可能な、草本類に近い木本類は使用可能です。（全ての植物は高さ2m以内に限ります。）
- 使用予定の植物リストを提出していただきます。
- ご自身のガーデンの植栽情報について、広く伝わる工夫をしてください。（プランツタグやQRコードの設置など）
- 構造物やガーデンオーナメント、バイオネスト等の設置はできません。植物のみで構成してください。

+ メンテナンスについて

- 展示期間（2025年12月～2026年12月末）中は入賞者にメンテナンスしていただきますが、それ以降は事務局が管理します。
- 補植は可能です。
- 最低限植物の状態を保つ週1回程度の灌水は事務局が行います。
- 薬剤の散布はできません。自然素材の忌避剤の使用についても不可とします。
- メンテナンス計画を提出していただきます。
- イベント開催時など不定期でメンテナンス不可となる日程がございます。

+ 区画・土壌について

- 花壇の基礎土壌は、既存の土壌の下を約50cm掘削し、浸透性処理を施します。
- 事務局にて準備した土を使用して整備を行いますが、ガーデン制作時に施肥など土壌改良が可能です。
- 事務局にて既存地盤の上に盛土（5cm内外）を行い植栽基盤厚を確保します。
- 各コンテストガーデン区画は、土留め機能を有する部材で囲った状態で引き渡しいたします。

+ その他

- 「海辺のサステナブルガーデン」はコンテスト期間終了後も花壇として、指定管理者により管理を行う予定です。（花壇の形状や植栽などの変更、将来的に移植・撤去される可能性があります。）
 - 応募者からお預かりした個人情報は、本コンテストの運営および応募者への連絡に限って使用させていただきます。
 - 入賞者（書類審査通過者）には、今後、東京都公園協会が企画するイベントにご協力いただく可能性がございます。
 - 本コンテストにおける作品の取扱いなど詳細は、東京パークガーデンアワード特設ホームページに掲載された応募規約に記載されております。
- 申込にあたっては、応募規約もご確認いただきますようお願いいたします。



スケジュール



※スケジュールについては変更になることがあります。

各賞

第4回 東京パークガーデンアワード グランプリ
 第4回 東京パークガーデンアワード 準グランプリ
 審査員特別賞

審査員 (敬称略)

福岡 孝則 東京農業大学地域環境科学部 教授
 正木 覚 環境デザイナー・まちなか緑化士養成講座 講師
 吉谷 桂子 ガーデンデザイナー
 本木 一彦 東京都建設局公園緑地部長
 植村 敦子 (公財)東京都公園協会 常務理事



応募には、書類審査へのお申し込みをお願いします。以下の応募書類一式をご準備の上、公式WEBサイトの応募フォームからお申し込みください。

+ 応募書類

- 申込書
- 平面設計図
- デザイン画（様式不問）

申込書などのダウンロード、ご応募は「公式WEBサイト」から
公式WEBサイト https://www.tokyo-park.or.jp/special/kadan_contest/



+ 締切

2025年8月31日(日)18時 必着

+ 結果の連絡

書類審査の結果は9月26日（予定）にメールにてお知らせします。

お問合せ

「東京パークガーデンアワード」応募事務局

(株)エレメンタルプロジェクト内

電話：050-3635-0283（平日10時～18時）

メール：tokyo-pga@elementalproject.co.jp



この事業に関するお問い合わせ先

公益財団法人 東京都公園協会

電話：03-3232-3028（平日9時～17時） メール：tokyo-pga.sm@tokyo-park.or.jp



第2回 神代植物公園

ガーデン制作：2023年12月・2024年2月

コンテスト期間：2024年4月～11月

テーマ「武蔵野の“くさはら”」



Grasses and Leaves, sometimes Flowers
～草と葉のガーデン～/古橋 麻美



第1回 代々木公園

ガーデン制作：2022年12月・2023年2月

コンテスト期間：2023年4月～11月



Garden Sensuous/GreenPlace



第3回 砦公園 【開催中】

ガーデン制作：2024年12月・2025年2月 コンテスト期間：2025年4月～11月

テーマ「みんなのガーデン」

